

野球部トピックス 2023.6

春季大会

広島西部地区

舟入 12-2 国泰寺

舟入 9-0 観音

舟入 0-9 崇徳

舟入 0-6 国泰寺

打撃マシン新設

OBの皆さんの協力によって、2台目の新しい打撃練習用マシンを購入できました。これにより、打撃練習の効率が上がり、けがを心配することなく安心して練習に集中できます。ありがとうございました。



舟入高校野球部を目指す 中学生のためのページ

舟入高校は強豪ひしめく広島西地区に所属しています。しかし、公立高校だからといって甲子園は夢ではありません。夢は叶う。いや、叶えてみせる。そんな思いを胸に舟入高校野球部は練習に励んでいます。ぜひ、一度練習風景を見学に来てください。新しいバッティングゲージなど設備も充実してきています。

中学生の皆さん、勉強と部活動を両立させ、一緒に甲子園を目指し、更には大学野球・社会人野球で活躍できるよう頑張りましょう。野球部は、やる気のある君たちを待っています。

クラブの目標

- 1 野球を通じての人間形成
- 2 学習と野球の両立
- 3 甲子園出場

最高成績

選手権大会 ベスト 16

今年度の主な練習試合対戦校

高陽東・広島商・岩国工業・県工・国際学院など

広島市立舟入高等学校

広島市中区舟入南 1-4-4

TEL 082-232-1261

FAX 082-232-5914

見学希望者はグラウンドで顧問・選手・マネージャーのいずれかにその旨を伝えてください。前もって電話で見学希望日時をお知らせ下されば幸いです。電話なしでも結構です。

また、質問や疑問点がありましたらいつでも電話を下さい。

2023年度 硬式野球部

部長 山下 知生 (理科 生物)
副部長 土門 崇人 (英語)
監督 岩本 洋明 (公民)

部員 (2023. 6. 30現在)

3年生 7名 (うちマネージャー2名)
2年生 8名 (うちマネージャー1名)
1年生 8名 (うちマネージャー0名)

監督より

こんにちは、監督の岩本です。

本校の野球部は、「全員野球」を合い言葉に、高校生らしい野球をめざしています。上下関係や慣習にとらわれることなく、普段は和気あいあいとしていますが、野球に関しては決して妥協することはありません。姫路工・新田・土佐などの野球を手本に、高校野球に公立校ならではの旋風を起こしたいと考えています。ですから、自分はもちろんのこと、練習は常に進取の気概を忘れず、各自が創意工夫するように指導しています。自主的に練習に取り組むことなくして野球を楽しむことはできないと思うからです。

また、技術を身につけるだけでは強豪校には勝てないと感じ、人間的な力を付けるため、クラブで勉強をする時間を設けて、教え合ったり、学校周辺の清掃をすることで、物事をいろいろな角度からみる力を養ったりしています。そのような経験を重ねる中で人間的に成長し、その結果が野球や学習の成長につながる。そういうクラブになればいいなと考えています。

部訓

1. 甲子園に行こう。 甲子園に行こうと思わないものは行けない
「棚からぼた餅」も棚の近くで、落ちてくるのを待っていなければ拾うことはできない。
2. 気配り・目配り 野球は自分だけのことを考えていては、限界がある。状況や結果から多くのことを感じ取れないと、練習試合では強いが、公式戦になると弱い部分が出てしまう。
3. 礼儀正しくあれ 一人一人の人間性が舟入高野球部の評価を決める。
どんな人でも、どんな場合でも通用するのは人間性
挨拶が最初の勝負
4. 高校生らしく エラーをしたり、失敗したりすることは、誰にもあること。でもそんな時に、その人の人間性が出る。物にあたったり、落ち込んだり、やる気をなくすような行為は見苦しい。
**失敗するか、しないかが問題ではなく、
失敗からどう立ち直るかが、その人間の価値を決める。**
5. 時間厳守 組織が成り立つ 人の信頼を得る最大の約束事
6. 個人と全体 一人一人がキャプテンだと思っているチームは強い。
必要なことは主張しなければならないが、協調性もそれ以上必要である。組織に入れば、まず、その環境に合わせる努力から始めよう。
7. 勝つ為に 練習は勝つ為に、上手になる為にするもの。常に改革・改善・修正をしよう。「昨日の自分と変わらないのは何事だ」
8. 文武両道 高校生は勉強第一。学力が伸びる者は、野球選手としても伸びる。嫌なことから逃げない練習でもある。
9. 粘り強く 人間はうまくいかない時が必ずあるもの。そんな時にも気持ちを解かないで、ベストを尽くそう。
10. Enjoy Baseball スポーツは明るいもの 野球は楽しいもの
ナイスプレーには拍手でたたえよう

年間スケジュール

- 4月 春季リーグ 県大会
- 7月 選手権大会
- 8月 OBとの交流会（毎年援助を頂いています）
市立高校野球部最大のOB組織
- 9月 秋季リーグ 県大会
- 10月 1年生大会
- 1月 初打ち（練習はじめ）

文武両道について

簡単ではありませんが、できます。本人次第なのですが、現在は高校生である以上、野球だけであればよいというような生徒はいません。部創設当初より、伝統として成績不振者は練習に参加させないなど厳しい指導となっています。全員が進学しており、大学野球で活躍中の卒業生もいます。

（筑波大学・硬式野球部 砂川君など）

指導者経歴

監督 岩本 洋明（公民）

高校・大学と捕手としてプレーした。88年県工でコーチ・89年から市工でコーチ・監督。2000年より美鈴が丘高校で9年間監督。（2002年秋ベスト8・2003年夏ベスト8・2005年秋ベスト4・21世紀枠推薦）
2009年度より沼田高校監督（2019年春ベスト8）。2020年度より本校監督。

部長 山下 知生（理科 生物）

本校OBで大学でもプレーした。高野連の理事を務めるなど、プレーだけでなく、広島地区高野連全体の様々なサポート役である。

副部長 土門 崇人（英語）

選手に寄り添い、熱く行動できる良き先生。

共通テスト前
3年生への激励

